

旭川流域懇談会 「旭川中流域現地見学会」 in 建部町

日時 平成17年11月29日 (火) 9:00 ~ 16:30

場所 御津郡建部町内、建部町文化センター

概要

旭川への認識を深める活動の一環として、旭川中流域の建部町の歴史・文化・自然などを見学するとともに、地域の方と川と人々の暮らしの関わりや川に対する想いについて語り合う交流会を行いました。参加者は旭川流域懇談会委員5名と岡山大学の学生4名、岡山河川事務所職員6名他の約20名です。午前中の見学会では、その昔物資輸送を担っていた高瀬舟発着場跡、建部新町の古い街並み、昭和9年の水害記念塔、建部井堰、潜水橋などをめぐり、各箇所で見学した元建部町立図書館長であり建部町史も執筆された神原氏にご説明をいただきました。

午後からは建部町文化センターで、講師の神原氏に加えて、旭川流域で自然を守り川に親しむ活動を行っている旭川流域ネットワークの宮内氏とともに交流会を行いました。地域の方と参加者との間で、見学会の感想や旭川への想いなどが自由に語り合われて、和やかな交流会となりました。

活動写真



【高瀬舟の発着場跡 (大手の市)】



【建部新町の古い街並み】



【水害記念塔】

【潜水橋】



【交流会】

【講師の神原氏(右)と宮内氏(左)】

旭川中流域見学会 行程



岡山大学を出発



高瀬舟発着場跡



高瀬舟をつくっていたところを見学



建部新町の古い街並み



宮地神社の水害記念塔



今に残る伝統建築



建部井堰

江戸時代に建設。川中の国境に沿ってつくられた515mの堰です。



潜水橋(流れ橋)

橋を渡ってサンタケベへ



過去の水害の説明
～JR旭川橋梁～

昭和9年の室戸台風では、約4km下流まで流されました。



めだかの学校

絶滅危惧種のメダカを育てる施設や旭川に生息する淡水魚水族館を見学



交流会～建部町文化センター～



～車座で意見交換会～



大学生も質問！

講師 神原氏(右) 宮内氏(左)